

運営推進会議開催報告書

グループホームねこの手

開催日時 2023年11月30日(木) 13:30~14:10		議題
利用者	0人	1.利用者様の状況、活動及び行事報告
利用者家族	1人	
地域住民の代表者(民生委員を含む)	1人	2.身体拘束について
市高齢者福祉課職員	1人	
地域包括支援センター職員	0人	3.その他
薬剤師(みゆきファーマシー)	1人	
事業所	3人	

会議録

1、利用者様の状況、活動及び行事報告

9月 登録者数 … 7名 (男性 1名・女性 6名)
介護度平均及び介護度別利用者数は別紙参照
施設内レク:数週間かけ、ウサギがお月見している大きな貼り絵を作成しました。紙をちぎる方、貼る方、と各々得意な作業を担当し、少しずつ協力して進めました。10月の秋祭りにも掲示しています。
9/7、敬老の祝いと誕生日会を合同で行いました。昼食は4色丼とお吸い物でお祝いし、おやつはプリンアラモードに生クリームをご自分で絞っていただきました。皆様また一年元気で過ごしましょう、とお腹いっぱい食べて笑って一日和やかに過ごされました。

10月 登録者数 … 7名 (男性 1名・女性 6名)
介護度平均及び介護度別利用者数は別紙参照
施設内レク:色紙でコスモスの花と葉を作り、一人づつリースを作成しました。色紙を切る作業がとても細かったですが、手先が器用な方は集中して丁寧に仕上げられていました。
10/1、いただいた栗を使い、皆様と一緒に中身をスプーンで取り出して潰し、ラップで包んで栗きんとんを作りました。「また食べたいねえ」と味も満足いただけただようです。
10/5、6、26、27で看護学生さんが実習に来られました。フレッシュな顔ぶれから色々と話しかけてもらい、普段より饒舌に楽しく会話されていました。一緒に散歩に行ったり、実習生さんが考えてきてくれたボールの的投げ等のレクも行っています。
10/28、サンichibaにて、想、ねこの手合同の秋祭りを開催しました。2時間と縮小しての開催でした。ゲームは輪投げ、コイン落とし、的当てをスタッフのチームごとに出店し、景品をもらって順に周りながら、喫茶スペースで手作りおやつとコーヒーで一休み。その後のビンゴ大会はおおいに盛り上がりました。TVでは利用者様の日常風景がスライドショーで流れており、ご家族が参加してくださった方もそうでない方も、スタッフも皆で楽しめたお祭りでした。
※お祭りについての意見
・とても楽しめた。すごく楽しい雰囲気になるのでスタッフさんの仮装が見たかった。
・以前開催した時は地域の皆さんを招いたが、今回は控えた。地域住民も高齢になり、自分が介護を受けたり病気になったりと変化あり。皆で楽しめるいいものなので、感染対策をして是非地域住民も招いて開催してほしい。
10月に入り気候が良くなり、散歩に出かける機会が多く作れました。ある日は赤ちゃんを抱っこしたお母さんと出会い、「今日初めて歩いたんです～」と聞き皆で拍手しました。

2、身体拘束について

現在入居者で身体拘束を実施している方はおらず経過しています。

事例 要介護3 女性

車いす使用にて座位時、ご自分では体勢を直すことができず、お尻が前にずれてお尻が落ちそうになってしまうことが数日続いた。両大腿の下にクッションを敷き、お尻が前にずれないように対応した。元々ご自分での立ち上がりはない方だが、クッションがあることで更に身動きはとれない状態。1カ月程経過し、クッションがなくても体のずれがみられなかった為クッションを外した。常々、行動を制限していないか？という視点を持って支援していきたい。

参加者からの質問ご意見

・私達でも座りっぱなしではお尻が痛くなる。ご本人は横になりたかったのでは？

・体の硬直については、薬の副作用も考えられるのか？

→メンタルケアの薬は中止にすることで、安定している状態が元に戻ってしまうことがある。

一時的に中止にして様子を見ることは簡単だが、スタッフ側の負担も、何より本人の負担が大きい。調整が難しい。

R5/12～ 想の管理者…三浦由美子、ねこの手の管理者…加藤礼子 となります。

次回開催予定 令和6年1月18日(木) 13:30～